



地域の声を聞き、市民の皆様とふれあう中で、課題解決に取り組みました。

## これからも皆様の声を議会に届けていきます!



# 「いまやる」の解決力!

## 丹下大輔 プロフィール

### 略歴

1985年(昭和60年) 愛媛県今治市にて出生  
1997年(平成9年)3月 今治市立波止浜小学校 卒業  
2000年(平成12年)3月 今治市立北郷中学校 卒業  
2003年(平成15年)3月 愛媛県立今治南高等学校 卒業  
2007年(平成19年)3月 德島文理大学 総合政策学部 総合政策学科 卒業  
2009年(平成21年)3月 慶應義塾大学院大学 政策・メディア研究科 修士課程修了  
2009年(平成21年)4月 第30期生として財團法人松下政経塾に入塾  
2012年(平成24年)3月 公益財団法人松下政経塾 卒塾  
卒塾後、衆議院議員秘書・介護福祉事業所職員  
2017年(平成29年)2月 今治市議会議員選挙 初当選

### 役歴・所属団体

波止浜校区各種団体連絡協議会 相談役  
公益財団法人松下政経塾 塾員  
今治三田会(慶應義塾大学 同窓会)会員  
越南会(愛媛県立今治南高等学校 同窓会)常任理事  
公益社団法人今治青年会議所 会員  
今治市消防団今治方面隊第10分団(波止浜分団)団員

### 資格

剣道三段・防災士  
卒塾後、衆議院議員秘書・介護福祉事業所職員

### メディアに掲載されました! •



### 後援会NEWS!

#### 「街頭演説」にて「市政報告」を継続中! •

朝7:30~地元波止浜の中堀橋交差点(フジ波止浜店前)で街頭演説を実施しています。「地盤・看板・カバンなし」から政治活動をスタートしましたが、マイク一本、「志」と「言葉」を市民の皆さんにお届けするスタイルを貫徹し、今も継続中です。

市民に開かれた政治を目指し、街頭より市政報告をしていくので、お立ち寄りの際はぜひお声掛け下さい!

丹下大輔後援会 問い合わせ先  
住所 | 〒799-2118 愛媛県今治市波止浜11-73-203  
TEL | 0898-43-1250 FAX | 0898-43-1250  
E-Mail | info@tange-daisuke.net

#### 公式ホームページ開設しました! •



丹下大輔  
公式ホームページ  
<https://tange-daisuke.net>  
公式ホームページで理念や政策、最新の情報を発信しています。  
市議会議員としての議会報告も公開していますので、是非ご覧下さい。

皆さんのご意見・ご要望をお聞かせください!  
ホームページお問い合わせはこちらのQRコードから

## ごあいさつ

日頃から丹下大輔をお育て頂き、丹下大輔の活動に心温まるご厚情とご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

皆様方の真心とご尽力によりまして、2017年2月5日執行の今治市議会議員選挙では、まさに名も無き「丹下大輔」に政治家としての命を宿して下さったもの、と日々緊張感と使命感を抱き、懸念に活動を展開しています。

新型コロナウイルスの驚異的な感染拡大は、国内はもとより愛媛県内でも多くの感染者が確認され、日々不安と恐怖感が覆う状況が続いています。人類とウイルスとの闘いは、歴史的な危機に直面し過酷を極める中、私も、市民の不安解消と早期の終息に向けて、迅速且つ正確な情報提供と相談窓口体制の一元化をはじめ、市民生活や経済活動、教育現場、医療現場などへの影響とリスクを低減し、一刻も早い日常生活を取り戻すべく、国や県、関係機関と連携し、万全を期して取り組んで参る所存です。

さて、私はこの3年間、地元波止浜を起点に今治市の隅々まで回り、皆様方のご意見や叱咤激励、また今治市が抱える中長期的な課題を真正面から受け止め、愚直に課題と向き合いました。二元代表制の一翼を担う議会人として、皆様方の声を起点に、今治市議会の本会議場で9回登壇し、本格論戦に挑み、政策提言して参りました。

本レポートは、これまでの3年間の私の議会活動を集約したものです。

ご一読頂き、率直なご意見やご要望、また叱咤を頂戴できれば幸甚に存じます。

どうか皆様方におかれましては、引き続きご友情とお支えを頂きますよう、お願い申し上げますとともに、皆様の健康第一にご自愛下さいますようお祈りいたします。

**丹下 大輔**

<https://tange-daisuke.net>

議会発言の詳細版「議事録」は

こちらからご覧ください



## 3年間の議会発言軌跡!

Report

**1**

### コミュニティ・スクールについて

Report

**2**

### 病児保育における「体調不良児対応型」について

Report

**3**

### 選挙公報について

Report

**4**

### AI(人工知能)について

Report

**5**

### がん対策について

Report

**6**

### (A) 台風第18号時の危機管理体制総括と自治会への情報伝達手段について

Report

**7**

### 自治会組織と活動の在り方について

Report

**8**

### 5G(第5世代移動通信システム)について

**Q** 子どもを取り巻く環境が歴史的分水嶺に位置する中、「生きる」力を育む基盤を守ることは眉山の課題だ。少子化的進展で学校存続の危機、深刻化する学校現場の課題を解決すべく、平成16年から制度化された「コミュニティ・スクール」導入を提案する。学校や家庭、家庭の協働を制度的に保障する「学校運営協議会」を設置し、「地域に開かれた学校」を目指すのだ。平成29年4月の法改正により、「任意設置」から「義務義務」へと変わり、国も本格的に推進する方針だが、今治市における導入の可能性について所見を問う。

**A** 本市は、地域のコミュニティが学校を中心に機能していると考え、コミュニケーションの考え方方に注目しているとの考え方、現在導入には至っていない。常に他市町や先進地の動向を注視し導入に向けて検討する。

(平成29年6月14日 第3回定例会一般質問)

### コミュニティ・スクール制度が展開へ!

「コミュニティ・スクール」とは、学校と保護者や地域の皆さんと共に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働し子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

私は、各校区の幹やかな「地域のチカラ」で、未来を担う子どもたちに郷土愛を育み、大人たちが協働する姿こそ、今治市における教育の理想像だと確信しています。

一方、少子化で小中学校の統廃合が進められ、地域コミュニティは崩壊しかねません。まさに、「コミュニティ・スクール」は、地域コミュニティを守り、地域のチカラで、豊かな教育をつくる大きな一歩に繋がります。

本会議場で「コミュニティ・スクール」の制度導入を2度にわたり、訴えた結果、平成30年度から私の元地である波止浜小学校を含め、常盤小学校、玉川中学校の3校が研究モデル校に指定。今後、今治市内の小中学校でコミュニティ・スクール制度が展開されます!

(平成30年3月8日 第2回定例会 質疑・質問)

私は、各校区の幹やかな「地域のチカラ」で、未来を担う子どもたちに郷土愛を育み、大人たちが協働する姿こそ、今治市における教育の理想像だと確信しています。

一方、少子化で小中学校の統廃合が進められ、地域コミュニティは崩壊しかねません。まさに、「コミュニティ・スクール」は、地域コミュニティを

守り、地域のチカラで、豊かな教育をつくる大きな一歩に繋がります。

本会議場で「コミュニティ・スクール」の制度導入を2度にわたり、訴えた結果、平成30年度から私の元地である波止浜小学校を含め、常盤小学校、玉川中学校の3校が研究モデル校に指定。今後、今治市内の小中学校でコミュニティ・スクール制度が展開されます!